

下関市立豊田中央病院から地域の皆様へ（お知らせ）

◎新型コロナウイルス感染症第7波に対する対応について

新型コロナウイルス感染症が急速に拡大している中、市全域での中等症以上の患者が確実に入院できる病床を確保する必要があるため、当院は下記のとおり新型コロナウイルス感染症の軽症患者の入院を受け入れることとなります。

新型コロナウイルス感染症の患者受入時には、診療体制の一部を下記のとおり変更いたします。皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

《新型コロナウイルス感染症の軽症患者の受入れ》

- (1) 目的：軽症患者の重症化リスクの低減
- (2) 治療：主として軽症患者への抗体療法（原則短期入院）
- (3) 病床：一般の病床と分離し、11床で対応いたします。

《診療体制等について》

◆ 入院診療 ◆

- 新型コロナウイルス感染症の病床とは分離し感染防止を図ったうえで、49床で一般の入院診療を継続いたします。
- 眼科手術は、通常通り継続いたします。

◆ 救急外来 ◆

- 新型コロナウイルス感染症患者の受入がある場合は、受付時間に一部変更があります。
※来院前に電話（766-1012）にてご確認ください。

受付時間	日 中	夜 間
平日	9:00~16:00	19:00~21:00
土・日・祝日	9:00~16:00	休止

- 患者の受入状況により一定時間、急患対応をお受けできないことがあります。

（※以下の診療体制は、基本的に変更はありません。）

◆ 外来診療 ◆

- 外来診療は、継続いたします。

◆ 介護保険事業 ◆

- 訪問看護、通所・訪問リハビリテーションは、通常どおり継続いたします。

◆ 健診 ◆

- 各種健康診断は、継続いたします。（肺機能検査は中止を継続）

◆ 殿居診療所・角島診療所 ◆

- 殿居診療所・角島診療所は、通常どおり継続いたします。

一刻も早い収束及びへき地医療の確保のため、当院も全力で取り組んでまいります。

皆様におかれましては、引き続き基本的な感染防止対策の徹底をよろしくお願いいたします。